

# 6-3

演題	シンチャオ！ 神奈川やすらぎ会の皆さん
副題	～ベトナムからの技能実習生～

人材育成
技能実習生

法人名	社会福祉法人 神奈川やすらぎ会
施設名	第二森の里

発表者名 (職種)	グエン・ティン・ミン・ヒエン 介護職員
共同発表者	グエン・ラン・フォン
共同発表者	ファン・ティ・ミン・カイン
共同発表者	千葉 京子
共同発表者	鈴木 裕

都道府県	神奈川県
住所	厚木市飯山 3425
TEL	046-248-3888
FAX	046-248-8882
メールアドレス	info@morinosato.jp
URL	

今回の発表施設 またはサービスの 概要	平成 18 年に開所したユニットケア全個室対応型の特別養護老人ホームです。 入居者 80 名・ショートステイ 14 名で合計 94 名。 保育園も開設しておりお年寄りとの交流もあります。
---------------------------	---

## 研究の目的、PR ポイント

令和 2 年 12 月ベトナムより技能実習生が来日しました。  
初めの頃は毎日が不安でしたが、少しずつ出来ることが増え、日本の環境にも慣れることで自分への自信にも繋がりました。  
日本での働き方について、生活面や文化の違い今後の目標について報告します。

## 取り組んだ課題

- ・ 日本での介護について学ぶ。
- ・ 日本の文化、生活について知る。
- ・ 日本人との関わり方や人間関係を構築する。
- ・ お年寄りとの信頼関係を築く。

## 具体的な取り組み

- ・ 新人職員の指導内容について見直しをする。
- ・ 勤務後は個別で振り返りを行う。
- ・ 施設でのイベントに参加することで日本の文化や四季を感じる。
- ・ 日本語能力試験を受験する。

## 活動の成果と評価

初めの頃は不安やホームシックで毎日家族に電話をしていたが、職場での人間関係が構築することで不安な気持ちは軽減した。  
日本語能力試験 N 2 に合格して日本語で話せることが多くなり自分自身の自信に繋がった。  
また日本の文化を知ることによって、お年寄りとのコミュニケーションが円滑にできるようになった。  
お年寄りからも接してくれるようになり信頼関係を築くことができた。

## 今後の課題

- ・ 仕事仲間を大切に家族のような関係を築きたい。
- ・ 日本語検定 N 1 に挑戦して今よりも日本語を話せるようになりたい。